

紙面の写真がリアルな音と映像で動き出す ARを活用した「新聞の新たな表現」に挑む

京都新聞社様の紙面で展開され、4年目を迎えた人気のAR※1記事。活字の情報にARならではの“面白さ”や“臨場感”を伝える新聞づくりに欠かせない表現手段となっています。

それを支えるのがNTTコムウェアの「SmartCloud®イメージベースAR」。さらに、お客さまのニーズに応じて利便性・運用性を大幅に向上した“セルフプラン”※2の追加により、紙媒体とデジタルの連携・融合を加速。購読者への訴求力アップに貢献しています。

京都新聞社独自の取材映像により 祇園祭の興奮をARで体感

京都に夏を告げる祇園祭の山鉦巡行やびわ湖の花火大会の賑わいを伝える新聞記事。現地を取材した映像をARで付加することにより、祭りやイベントの様子を臨場感たっぷりに楽しむことができます。

「SmartCloud®イメージベースAR」の使い方
 スマートフォンで専用アプリをダウンロードして、ARのマークのついた紙面を撮影すると、画面上の写真が動き出します。



導入効果1 ARによる表現の拡張と臨場感が「情報」を広げる

京都新聞社様ではARを用いて、従来の情報以上に“面白さ”や“臨場感”を購読者に伝える記事を目指されています。購読者は文字に映像を交えた「新聞の新たな表現」を体験することで、よりリアルな情報を得ることが可能になります。地域密着の新聞社ならではの取材映像を心待ちにするファンも年々増加し、購読者の心がちりぢり掴まれています。

導入効果2 ARの年間利用コストを50%削減

ARコンテンツのセルフ登録機能と年間定額料金を活用することにより、京都新聞社様では、ARの利用コストを従来比で50%削減しつつ、AR記事の掲載回数を大幅にアップ。さらに記事制作に求められる迅速なARコンテンツの登録・確認など、新聞社の業態に応じた利便向上を実現されました。

導入効果3 紙とデジタルの融合を加速

ARは“紙”と“デジタル”を融合します。紙面に掲載されたAR記事の映像からWebへ誘引し、購読者により深い情報を提供します。京都新聞社様では、AR記事の映像を楽しむ購読者だけでなく、京都新聞デジタル版を楽しむ購読者の割合も増えています。

※1:AR (Augmented Reality) = 拡張現実 目の前にある環境にコンピューターを用いて情報を付加提示し、視覚、聴覚などの情報を拡張する技術。

※2:セルフプランとは、お客さま自身がARに用いる画像や映像を簡易に登録できるプラン。

共通アプリを利用するセルフオーダーメイドプランと、オリジナルアプリを利用するセルフオーダーメイドプランがあります。

お客さまの声

豊留 正己氏

京都新聞社デジタル推進局 デジタル編集部長
兼デジタル報道担当部長

導入の効果について

弊社は京都・滋賀の観光・歳時記ニュースを中心にイメージベースARを活用しています。千年続くイベントであっても、その日のニュースをその日の夕刊または翌日の朝刊に掲載しないと、読者は納得しません。また、資料映像では「新聞の写真が動き出す」という驚き生まれません。このため、動画撮影から紙面の締め切り時間までに、スタートになる紙面掲載写真を選び、遅くても配達されるまでに動画の編集・登録を完了するスピードが求められます。

一方で、有料販売している紙面に掲載する以上、動作が不安定だったり、サービスの変更・打ち切りが突然されたりすることは許されません。新聞社にとって、イメージベースARはスピードと信頼性の面で最適だと受け止めています。

また、導入当初は、NTTコムウェアの皆様には休日、深夜を問わず、協力を願いました。セルフ登録機能が追加されてからは、弊社側で写真の認識率チェックができるようになり、さらに素早く紙面に掲載する写真を決められるようになりました。紙面レイアウトの担当者に負担をかけることもなく、デジタル部門での作業時間も大幅に短縮できるようになりました。

今後の展開について

イメージベースARは、紙面にデジタルメディアの付加価値をもたらすという点で、非常に満足のゆくものです。今後は蓄積したデジタルコンテンツと印刷媒体との連動をさらに広げ、新たな収益を生み出せないかと模索しております。この点でもNTTコムウェア様には事業パートナーとしてのご助言やサポートを期待しております。

また、めまぐるしく変わるユーザー側の環境にも、引き続き丁寧で迅速な対応をお願いいたします。

お客さまが使いやすいサービスを お客さまと協力しながら実現しました。

京都新聞社様を含めた多くのお客さまのご要望にお応えするため、セルフプランをご用意しました。画像の素材選びから登録までお客さまにお任せするため、お客さま業務のフローとARコンテンツ作成プロセスを意識した“ユーザビリティ”に最も気を配りました。お客さまにご協力いただき、ディスカッションやトライアル版提供を行うことで、お客さまの求めるユーザビリティを実現することができました。今後もお客さまのご要望にお応えするため、サービス拡充や機能改善に取り組んでまいります。



福士 正尋

NTTコムウェア株式会社
エンタープライズビジネス
事業本部
営業統括部 スペシャリスト



高橋 伸匡

NTTコムウェア株式会社
エンタープライズビジネス
事業本部
営業統括部 スペシャリスト

お客さまプロフィール

名称： 株式会社 京都新聞社
所在地： 京都市中京区烏丸通夷川上ル少将井町239
営業開始日： 創刊1879年(明治12)年6月9日「京都商事速報」
企業理念： 京都新聞社は、言論報道を基本とした総合情報活動を通して、人間性豊かな社会の発展につくす。
事業概要： 地域社会の言論報道機関として135年の系譜を受け継ぐ。1200年以上に及ぶ歴史と文化を有する京都と滋賀の歴史的、文化的資産を活かした新聞づくりを行う。デジタル版の発行やARの採用など、ICTを活用した報道に積極的に取り組む。
公式サイト： <http://www.kyoto-np.co.jp/>



- * 製品およびサービスの内容は、予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- * 「SmartCloud (スマートクラウド)」は、NTTコムウェア株式会社の登録商標です。
- * その他、記載されている社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。
- * 所属部署、役職等については、取材当時のものです。



NTTコムウェア株式会社

〒108-8019 東京都港区港南 1-9-1
NTT 品川 TWINS アネックス
URL:<http://www.nttcom.co.jp/>

SmartCloud@イメージベースARに関するお問い合わせ先
URL:<http://www.nttcom.co.jp/ar-saas/>